



文化会館にカフェがオープンしました!!

Café smile

名取市文化会館メインエントランスに「カフェスマイル」がオープンしました。おしゃれで可愛い店内でおいしいコーヒーやランチ、ケーキをお楽しみいただけます。

おすすめは、お店オリジナルコーヒー「スマイルブレンド」。酸味が少なく味わい深いマイルドなコーヒーに仕上がっています。開演までの待ち時間や公演終了後のお友達とのティータイムなど、是非ご利用下さい。



営業時間 10:00～18:00 (ランチタイム11:00～14:00)

休業日 毎週火曜日

TEL 080-3326-6016

f <https://www.facebook.com/30160324smile/>



名取市文化会館 ホールの魅力



大ホール

各種舞台機構を備えた本格的な音楽用、演劇用の多目的ホールです。通常、吊り下げ式が多い音響反射板は、全国的にも珍しい電動の走行式音響反射板を採用しています。ホール内の壁面と同形態になっており、違和感なく一体化が可能です。ホール内の壁面の凹凸突起やひだ状の構造は、音の跳ね返りを拡散・継続させるための構造になっています。また、音の指向を確実に客席へ送ることができ、より良い響きになると言われています。



中ホール

室内楽に向いている音楽専用ホールで、別名アコースティックホールとも呼ばれています。音響に細心を払ったホールであり、通常は後回しにする音響設計に先に取り組み、後から景観設計を行った珍しい設計方法をとっています。中ホールの客席の通路が中央にないのは、ホールの響きが最良となる中央を通路にしては勿体ないということで、少し脇にずらしているからです。



小ホール

平土間形式の小規模な多用途イベントホールです。ステージ等は自由に設置することができ、フリープランでの舞台設定が可能です。小ホールと隣接する小ホールホワイエ、演劇練習室は軸回転ドアの開閉によって一体的に利用することができます。当会館で唯一の飲食可能ホールであり、懇親会などでのご利用も増えています。



交通アクセス

・仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より徒歩8分

・JR名取駅より徒歩17分

※タクシーをご利用の場合はJR名取駅が便利です。

※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。



公益財団法人名取市文化振興財団

〒981-1224 名取市増田字柳田520

TEL 022-384-8900 FAX 022-384-6684

ホームページ: <http://bunka.natori.or.jp/>

Twitter Facebook ▶ 名取市文化会館



文化の森

ふんかのもり

vol.47
2016.4

特集

ドイツの名門南西ドイツ放送交響楽団

日本人初の首席トロンボーン奏者

清水真弓プロデュースによる
プロジェクト3年目へ

清水真弓さん単独インタビュー

- 全国共同制作プロジェクト モーツァルト歌劇
フィガロの結婚～庭師は見た!～新演出開催レポート
- 平成28年度公演スケジュール／カフェがオープンしました!／ホールの魅力

ドイツの名門南西ドイツ放送交響楽団

日本人初の首席トロンボーン奏者

清水真弓プロデュースによる プロジェクト3年目へ —— 清水真弓さん単独インタビュー



「広くトロンボーンを認知してもらって、
たくさんの方に魅力を知ってもらえたら嬉しいですね」

2月のコンサートでは、ソロやデュオ、あるいは四重奏で、聴き手を魅了したトロンボーン奏者の清水真弓さん。プロジェクトも2回を数え、コンサートのほか、マスタークラスや学校訪問なども積極的に行いました。その清水さんは現在、ドイツの名門、南西ドイツ放送交響楽団で首席トロンボーン奏者、いわばトロンボーン・セクションのリーダーを務めています。日本人で、しかも女性として活躍することに、ご苦

労はないのでしょうか。

「まったくありません! トロンボーンにはもうひとり、ドイツ人の女性がいまして、とてもフェアなオーケストラですから。私が入団した際のオーディションは、最終的には無記名の投票で、とても公平。4次の演奏を終えて、オフィスで開票を待っていたら「はい、君!」と言われました(笑)。入団して4年近く経ちますが、このオーケストラが大好きです。プロジェクトごとに予定がブロックで組まれているため、1回1回がそれっきりのユース・オーケストラの感覚に近いものがあり、長いオフの前にはすごく寂しい気持ちになったりもします。だからこそ、一緒に音楽をするのが楽しいですね。」



本格的にトロンボーン奏者への道を目指したのは、22歳の頃。

清水さんは、南西ドイツ放送響へ所属する以前もオーストリアの老舗として名高いリンツ・ブルックナー管弦楽団で、やはり首席奏者を務めていました。しかし、本格的に音楽家を志したのは、22歳の頃。それまでは鹿鷹義塾大学で物理情報工学を学んでいたそうです。



グループレッスンの様子

「要領だけは良いのでなんとなくやり遂げてしまのですが、目的意識がはっきりせず、熱いものがなかったんですね。トロンボーンはアマチュアなりに熱意を持って、コンクールを受けたりしていた頃です。そんなとき、大学の同じ研究室の留学生が澁刻としているのを見て、「外国」というキーワードに魅かれました。ところがトロンボーン

でいざ留学しようにも、情報も伝手もない。そこから留学を斡旋している会社に行きついて、『とりあえず音楽って言えばウィーンだ!と思うから!』とウィーン留学を設定してくれたんですよ(笑)。」

そこから、清水さんの挑戦が始まりました。ひとまず留学をしたものの、「やはり音楽学校に入らないことには誰にも相手にされず、オーディションすら受けられない」と、現地の音楽大学へ入学します。そして、2月に共に来日したプラニミール・スローカーさんのもとで学び、かのベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に付属する「カラヤン・アカデミー」で研鑽を積みなど、キャリアを重ねてきました。

その積極的な姿勢は、この名取でのプロジェクトにも通じるものがあります。出演者や内容など、すべてをご自身でプロデュ



リサイタルの一場面、ゲストを迎えて

し、トロンボーンの魅力伝えてきました。

「震災後2年ほど経った頃、ご縁があって名取市内や、ホールを見せて頂きました。大中小の良いホールが揃っていて、建物もとても綺麗。そこで私が今いるヨーロッパから仲間を連れてきて、音楽を通じた文化交流のようなものができればと思ったのが、この企画のきっかけです。」

今回は、その「仲間たち」に加えて、指揮者の下野竜也さんと仙台フィルとの共演も実現します。

「下野さんとは、松本の音楽祭で小澤征爾さんに代わり指揮をされた際、一緒にして以来です。プロジェクトの最終回に地元のオーケストラと共演できることになり、とても嬉しいです。楽しみしています。」



名取市内小学校でのアウトリーチ

そして、恒例となったマスタークラスや、各所を訪れるアウトリーチも、引き続き行われます。これまで清水さんは、地元の名取交響吹奏楽団と共演したり、学校やデイサービスへ出向き、普段演奏会へ足を運べない方たちとの交流も積極的に行ってきました。その醍醐味を、「皆さんが知っている曲に自分のレパートリーを織り交ぜて、一緒に笑いあえるのがとても楽しいんです。」とおっしゃいます。音楽を通じて交流を重ねるプロジェクトもいよいよ集大成。来年3月のフィナーレの前に、ますます目が離せません。

(文・正木裕美)

清水真弓とヨーロッパの音楽家たち vol.3

～マスタークラス&リサイタル～

マスタークラス 3月1日(水)～4日(土)・リサイタル 3月5日(日) 中ホール 14:00開演

出 演: 清水真弓、スローカー四重奏団(プラニミール・スローカー、清水真弓、エドガー・マニャク、ジョルジュ・シヴィヤン)
チケット: 全席指定 シーパイン友の会3,000円 一般3,500円 学生(大学生以下)1,000円
チケット発売日: シーパイン友の会10月15日(土) 一般10月22日(土)

全国共同制作プロジェクト

モーツァルト歌劇

フィガロの結婚 ～庭師は見た!～ 新演出

開催レポート 2015年11月1日(日)名取市文化会館 大ホール

名取では2回目のオペラ上演となったモーツァルトの傑作喜劇「フィガロの結婚」。日本のクラシック音楽界を代表する指揮者の1人である井上道義氏と、日本の演劇界を代表する演出家である野田秀樹氏がタッグを組んだ話題作。全国の劇場とオーケストラが共同制作し、10都市13公演でスタンディングオベーションが沸き起こり、大盛況の折幕を閉じました。



序曲 庭師「アントニ男」が語り手として進行

これまで何度か上演されてきたオペラ「フィガロの結婚」とは一味違った、野田秀樹版「フィガロの結婚」は、副題「庭師は見た!」のとおり庭師のアントニ男が案内役として物語を進めます。時代設定を黒船来航の長崎とし、外国人伯爵夫妻と日本人の使用人たちが屋敷内で繰り広げる男と女のドタバタ劇。登場人物達は基本的に、西洋人と会話する時はイタリア語、それ以外は日本語です。日本語のセリフと字幕も野田氏が手掛け、巧みな言葉遊びによって物語へ引き込まれていきます。

オリジナルの作品を演劇的かつ大胆に翻案し、その演出はまさに「オペラと演劇の結婚」でした。さらに、歌舞伎の要素や和風の小道



第3幕 「フィガロとスザナ」「バルトとマルチェ里オ」2組の結婚式

具を取り入れるなど、「日本の文化と西洋の文化の結婚」でもありました。庭師アントニ男が物語を進行することで、場面をイメージしやすくなり、マエストロ・井上氏がこだわった「予習の要らない誰にでも分かりやすいオペラ」が完成したのです。

東北は山形と名取で上演され、オーケストラは名取で初めての演奏となる山形交響楽団が務め、井上氏との初共演も話題となりました。

名取公演当日は、初めてオペラを鑑賞するお客様が多く、「オペラ」は敷居が高いイメージがあるためか、皆さん少し緊張しているようでした。休憩後の第3幕の始まりに、マエストロが「楽しんでる〜?」と会場を和ませた瞬間がありました。オペラをもっと気軽に楽しんでもらいたいというマエストロの一言に、お客様も今度は肩の力を抜いて鑑賞しているようでした。カーテンコールでは、マエストロが客席へ向かって御礼のブーケトスを行うシーンもあり、大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

オペラを初めて観る方にも分かりやすく見応えのある作品となり、名取の会館で上演できたことを本当に嬉しく思います。ご来場いただきました皆さま誠にありがとうございました。



第1幕 「打倒フィガロ」を誓うバルト

写真: 佐々木 隆二

平成28年度公演スケジュール

Art for Kids @なとり わくわくバビリオン
5月3日(火・祝)～4日(水・祝) 10:00～16:00 入場無料
ゴールデンウィークの2日間は文化会館が遊び場に変身!! プルックリン在住の日本人イラストレーターNaoko Stoop作絵本「RED KNIT CAP GIRL」のイラスト展示や大きなジグソーパズル、コンサート、ホールの裏側を見学できるバックステージツアーなど楽しめる企画が盛りだくさん!! ゴールデンウィークは文化会館へ集合しよう。

Art for Kids @なとり わくわく楽しい音楽会
7月30日(土) 中ホール 14:00開演
出 演: 神谷未穂(ヴァイオリン) 西本幸弘(ヴァイオリン) 他
曲 目: ドヴォルザーク 弦楽四重奏曲「アメリカ」より 他
チケット: 全席自由 一般500円 中学生以下無料(要整理券)
チケット発売日: シーパイン友の会 一般5月21日(土) 同時発売

横田美穂 オトのハコブネ コンサート
8月19日(金) 小ホール 18:30開演
出 演: 横田美穂(フルート) 他
チケット: 全席自由 シーパイン友の会1,500円 一般2,000円
チケット発売日: シーパイン友の会5月28日(土) 一般6月4日(土)

洞口邸 月明りライブ -Horaguchi House Moon Light LIVE-
9月17日(土) 16:30開演
会 場: 洞口家住宅(名取市大曲字中小路26)
出 演: 村田千佳(ピアノ) コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)
チケット: 全席自由 シーパイン友の会2,500円 一般3,000円 ※軽食付き
チケット発売日: シーパイン友の会6月18日(土) 一般6月25日(土)

なとりミュージックガーデン 仙台フィルメンバーが贈る大人のための音楽鑑賞教室
9月25日(日) 小ホール 14:00開演
出 演: 神谷未穂(ヴァイオリン) 三宅進(チェロ) 倉戸テル(ピアノ) 他
曲 目: ドヴォルザーク 弦楽四重奏曲「アメリカ」より 他
チケット: 全席自由 シーパイン友の会1,200円 一般1,500円
チケット発売日: シーパイン友の会7月9日(土) 一般7月16日(土)

Natori Jazz Port Happy Toco LIVE
11月26日(土) 小ホール 18:30開演
出 演: Happy Toco 榎原光裕(ピアノ) 佐藤聡子(ヴァイオリン) 岸川雅裕(ドラムス) 他
チケット: 全席自由 シーパイン友の会2,500円 一般3,000円 学生(大学生以下)1,000円
チケット発売日: シーパイン友の会8月20日(土) 一般8月27日(土)

※詳しくは、公演チラシや当会館の公式サイトをご覧ください。情報は現時点のもので、日時、出演者等が都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

名取市文化会館 × 仙台フィルハーモニー管弦楽団

平成28年度より音楽事業提携プロジェクトがスタートします!

(公財)名取市文化振興財団と(公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団は名取市文化会館を拠点とし仙台フィルのサテライト公演会場として、名取市のさらなる文化振興を図るべく平成28年3月28日「音楽事業提携協定」を締結しました。

年間を通して地元オーケストラとの共同制作を行うことで、より地域に根差したホールを目指し取り組んで参ります。

